

やよいしき

弥生式ツボ



■指定年月日
昭和48年10月1日

■所在地
銚田市徳宿

■年代
弥生時代後期

発掘調査前に徳宿本郷地内で発見されたもので、口径13.7cm、器高28.1cm、胴部径16.6cm、底径6.8cm、ほぼ完形の弥生式土器である。口縁部はやや広く、胴部から緩やかに外反して立ち上がる広口壺である。底部には木葉痕が残る。口縁部には縄文が施され、口縁部と頸部に2条の沈線が廻ってる。